平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名　山一電機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6941　URL　http://www.yamaichi.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 織田俊司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員経理部長　(氏名) 加藤勝市　TEL 03-3778-6111

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	10,500	△11.0	△603	―	△1,002	―	△2,056	―
24年3月期第2四半期	11,800	△23.6	△111	―	△478	―	△694	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△2,139百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　△1,062百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△88.32	―
24年3月期第2四半期	△29.81	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	23,884	12,867	53.8	551.72
24年3月期	26,238	15,006	57.1	643.58

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　12,847百万円　24年3月期　14,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△9.4	△570	―	△1,020	―	△2,640	―	△113.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	23,289,775 株	24年3月期	23,289,775 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,790 株	24年3月期	2,790 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	23,286,985 株	24年3月期2Q	23,287,183 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、欧州諸国の財政・金融問題の深刻化、中国をはじめとする新興国・アジア地域の成長鈍化および円高の長期化等の懸念により不透明な状況が続いております。

当社グループに関連するエレクトロニクス業界においては、スマートフォンやタブレット端末は好調に推移しているものの、ノートパソコン、テレビおよびデジタルカメラ等のデジタル家電製品の販売不振や国内半導体設備投資の低迷が長期化しており、全般的に低調に推移しております。

このような経営環境の中で当社グループは、これまで徹底した経営の効率化・合理化等によってコスト削減、経費圧縮に全社を挙げて取り組んでまいりましたが、当第２四半期累計期間の業績は大きく悪化いたしました。そのため、平成24年10月26日に公表いたしました「構造改革の実施、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、抜本的な収益構造の改革に取り組むことが急務であると判断し、構造改革を実施することを決定いたしました。なお、ＰＶソリューション事業の廃止や子会社の希望退職者募集など早期に対処すべき構造改革についてはすでに実施しております。

その結果、当第２四半期連結累計期間における業績は、売上高10,500百万円（前年同期比11.0％減）と大幅な減収となりました。損益面においても、減収による影響により営業損失603百万円（前年同期は営業損失111百万円）、為替差損358百万円の計上により経常損失1,002百万円（前年同期は経常損失478百万円）、固定資産減損損失833百万円および子会社の希望退職者募集による特別退職加算金77百万円等の特別損失計上により四半期純損失2,056百万円（前年同期は四半期純損失694百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

［テストソリューション事業］

当事業の半導体検査用ＩＣソケット製品は、第１四半期においてはスマートフォンやタブレット端末向けおよび車載向けテストソケット製品やバーンインソケット製品が堅調な推移となりましたが、当第２四半期は国内外ともに半導体設備投資は低迷し、テストソケット製品およびバーンインソケット製品の売上は低調な推移となりました。

その結果、売上高3,935百万円（前年同期比3.0％増）、営業利益291百万円（前年同期比21.7％増）となりました。

［コネクタソリューション事業］

当事業のコネクタ製品は、産業機器および車載向け販売は堅調に推移したものの、主力のデジタルカメラ、プリンタおよびテレビ等のデジタル家電向け販売は大幅な市場縮小による落ち込みにより、低調な推移となりました。

なお、当第２四半期に量産出荷開始予定であった通信インフラ向け光モジュールケーブル製品は第３四半期以降の量産出荷の見込みとなります。

その結果、売上高4,660百万円（前年同期比18.0％減）、営業損失357百万円（前年同期は営業利益344百万円）となりました。

［ＰＶソリューション事業］

当事業は、製品価格の大幅な下落や債権回収リスク拡大の状況において、同事業での売上拡大や収益確保が困難な状況と判断し、平成24年９月21日に公表いたしました「ＰＶソリューション事業の廃止に関するお知らせ」のとおり、９月末をもって事業を廃止いたしました。なお、同事業のコネクタ製品は、太陽光発電・新エネルギー・産業機器向けの防塵・防水・高電圧対応コネクタ製品として、コネクタソリューション事業において継続販売いたします。

その結果、売上高712百万円（前年同期比25.0％減）、営業損失295百万円（前年同期は営業損失455百万円）となりました。

［光関連事業］
当事業のフィルタ製品は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ等の映像機器向け販売が低調な推移となりました。なお、新製品の１μm帯波長可変半導体レーザ光源製品およびポリイミドフィルタ製品を上市し、第３四半期以降の売上に寄与すると見込んでおります。
その結果、売上高636百万円（前年同期比19.4%減）、営業利益5百万円（前年同期比76.2%減）となりました。

［ＥＭＳ事業］
マティ株式会社でのＥＭＳ事業は、ノートパソコン向け需要減による液晶パネルの生産調整が長引くと予想されることにより、平成24年10月22日に公表いたしました「当社子会社における希望退職者募集の結果および特別損失の発生に関するお知らせ」のとおり、固定費の大幅な削減策を実施いたしました。また、プライコンマイクロエレクトロニクスINC.での基板実装事業は、主力のＨＤＤの市況低迷の影響により低調な推移となりました。
その結果、売上高554百万円（前年同期比0.2%増）、営業損失82百万円（前年同期は営業損失120百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報
①資産、負債及び純資産の状況
当第２四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、23,884百万円（前期末比2,353百万円減）となりました。
流動資産は、売上高が減少したことにより受取手形及び売掛金が減少したことなどから1,316百万円の減少となりました。
有形固定資産は、コネクタソリューション事業、ＰＶソリューション事業及びＥＭＳ事業の工場設備等について減損損失を計上したことなどから876百万円の減少となりました。
投資その他の資産は、投資有価証券評価差額が減少したことなどから136百万円の減少となりました。
負債合計につきましては、11,017百万円（前期末比213百万円減）となりました。
流動負債は、売上高の減少に伴う仕入高の減少により支払手形及び買掛金が減少したこと及び短期借入金が減少したことなどから618百万円の減少となりました。
固定負債につきましては、子会社において社債を発行したこと及び長期借入金が増加したことなどから405百万円の増加となりました。
純資産合計につきましては、12,867百万円（前期末比2,139百万円減）となりました。
株主資本は、当期純損失を計上したことから2,056百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況
当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上高が減少したことによる営業キャッシュ・フローの減少や借入金の減少などから、前年同期に比べ1,295百万円減少し、4,775百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）
営業活動の結果取得した資金は620百万円（前年同期比26.0%増）となりました。これは税金等調整前四半期純損失を計上いたしましたが、現金支出を伴わない減価償却費、為替差損及び減損損失によるものであること及び売上債権・たな卸資産が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）
投資活動の結果使用した資金は826百万円（前年同期比32.6%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）
財務活動の結果使用した資金は257百万円（前年同期は214百万円の取得）となりました。これは主に借入金の減少によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました「構造改革の実施、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」からの修正はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産（当社が所有する金型を除く。）について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,297,850	4,790,503
受取手形及び売掛金	4,498,599	4,064,689
商品及び製品	1,195,825	998,781
仕掛品	312,821	323,507
原材料及び貯蔵品	1,639,621	1,485,285
繰延税金資産	38,946	40,639
その他	734,554	736,476
貸倒引当金	△11,109	△49,295
流動資産合計	13,707,110	12,390,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,024,414	2,941,127
機械装置及び運搬具（純額）	1,952,432	1,308,129
工具、器具及び備品（純額）	1,618,172	1,398,331
土地	3,472,112	3,471,080
リース資産（純額）	52,488	45,064
建設仮勘定	109,394	188,319
有形固定資産合計	10,229,014	9,352,052
無形固定資産	106,442	77,003
投資その他の資産		
投資有価証券	1,154,487	1,026,684
繰延税金資産	122,330	114,298
その他	1,033,628	1,047,940
貸倒引当金	△114,653	△129,535
投資その他の資産合計	2,195,793	2,059,388
固定資産合計	12,531,249	11,488,444
繰延資産	－	5,949
資産合計	26,238,360	23,884,981

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,560,037	1,211,092
1年内償還予定の社債	－	35,000
短期借入金	6,331,270	5,580,280
未払法人税等	49,489	45,341
賞与引当金	252,731	196,044
繰延税金負債	80,909	66,795
その他	1,462,055	1,983,163
流動負債合計	9,736,494	9,117,717
固定負債		
社債	－	215,000
長期借入金	745,000	889,100
退職給付引当金	53,232	63,933
役員退職慰労引当金	41,705	39,412
資産除去債務	17,497	17,698
繰延税金負債	173,214	157,858
その他	464,455	517,153
固定負債合計	1,495,104	1,900,156
負債合計	11,231,599	11,017,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,047,063
資本剰余金	5,004,947	4,520,001
利益剰余金	1,205,403	△366,316
自己株式	△3,754	△3,754
株主資本合計	16,253,660	14,196,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,548	12,283
為替換算調整勘定	△1,375,125	△1,361,374
その他の包括利益累計額合計	△1,266,577	△1,349,091
少数株主持分	19,677	19,205
純資産合計	15,006,760	12,867,107
負債純資産合計	26,238,360	23,884,981

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	11,800,474	10,500,603
売上原価	8,982,124	8,326,463
売上総利益	2,818,349	2,174,139
販売費及び一般管理費		
給料	1,314,670	1,225,737
賞与	91,645	73,821
福利厚生費	219,864	204,165
運賃諸掛	165,983	135,460
旅費及び交通費	118,060	108,240
減価償却費	110,001	110,674
支払手数料	99,502	100,165
賃借料	165,442	162,386
雑費	644,966	656,810
販売費及び一般管理費合計	2,930,138	2,777,461
営業損失（△）	△111,788	△603,321
営業外収益		
受取利息	5,409	5,062
受取配当金	12,319	8,951
持分法による投資利益	7,411	－
スクラップ売却益	17,717	20,785
助成金収入	83,926	44,942
その他	22,437	31,866
営業外収益合計	149,221	111,608
営業外費用		
支払利息	91,551	92,340
為替差損	365,086	358,423
持分法による投資損失	－	7,360
その他	59,558	52,641
営業外費用合計	516,196	510,765
経常損失（△）	△478,763	△1,002,479
特別利益		
固定資産売却益	472	4,460
ゴルフ会員権売却益	2,092	－
特別利益合計	2,565	4,460
特別損失		
固定資産売却損	57	32
減損損失	－	833,240
持分変動損失	19,999	5,739
特別退職金	89,080	77,717
関係会社清算損	－	72,881
特別損失合計	109,137	989,613
税金等調整前四半期純損失（△）	△585,335	△1,987,632
法人税、住民税及び事業税	37,572	80,953
法人税等調整額	71,733	△11,607
法人税等合計	109,305	69,346
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△694,640	△2,056,979
少数株主損失（△）	△407	△312
四半期純損失（△）	△694,232	△2,056,666

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△694,640	△2,056,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,418	△96,265
為替換算調整勘定	△317,634	2,524
持分法適用会社に対する持分相当額	9,736	11,066
その他の包括利益合計	△368,316	△82,673
四半期包括利益	△1,062,957	△2,139,652
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,062,360	△2,139,180
少数株主に係る四半期包括利益	△596	△472

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△585,335	△1,987,632
減価償却費	904,313	873,217
減損損失	－	833,240
受取利息及び受取配当金	△17,729	△14,014
支払利息	91,551	92,340
為替差損益（△は益）	336,343	276,937
関係会社清算損益（△は益）	－	72,881
売上債権の増減額（△は増加）	△46,177	315,451
たな卸資産の増減額（△は増加）	△121,922	220,797
仕入債務の増減額（△は減少）	△118,837	△284,310
その他	177,875	374,188
小計	620,081	773,098
利息及び配当金の受取額	17,521	19,961
利息の支払額	△95,008	△87,235
法人税等の支払額	△50,241	△85,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	492,352	620,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,164,341	△808,722
有形固定資産の売却による収入	3,245	5,248
その他	△64,497	△22,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,225,593	△826,324
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	281,928	△691,911
長期借入れによる収入	850,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△837,416	△406,300
社債の発行による収入	－	237,679
セール・アンド・リースバックによる収入	－	272,238
その他	△79,737	△169,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	214,774	△257,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147,132	△53,911
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△665,599	△517,347
現金及び現金同等物の期首残高	6,736,206	5,292,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,070,606	4,775,003

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	ＰＶソリューション事業	光関連事業	ＥＭＳ事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	3,821,744	5,685,815	948,879	789,436	554,009	11,799,885	589	11,800,474	－	11,800,474
セグメント間の内部売上高	－	－	－	－	－	－	14,063	14,063	△14,063	－
計	3,821,744	5,685,815	948,879	789,436	554,009	11,799,885	14,652	11,814,537	△14,063	11,800,474
セグメント利益又は損失（△）	239,605	344,606	△455,992	23,022	△120,241	31,000	543	31,544	△143,333	△111,788

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス事業等を含んでおります。
２．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、全社費用△168,257千円及び連結調整額24,923千円であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。
３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	ＰＶソリューション事業	光関連事業	ＥＭＳ事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	3,935,757	4,660,973	712,091	636,271	554,979	10,500,073	529	10,500,603	－	10,500,603
セグメント間の内部売上高	－	－	－	－	－	－	14,141	14,141	△14,141	－
計	3,935,757	4,660,973	712,091	636,271	554,979	10,500,073	14,670	10,514,744	△14,141	10,500,603
セグメント利益又は損失（△）	291,719	△357,951	△295,648	5,486	△82,353	△438,748	603	△438,145	△165,176	△603,321

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス事業等を含んでおります。
２．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、全社費用△180,684千円及び連結調整額15,507千円であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。
３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

（７）重要な後発事象

早期退職優遇制度の実施

当社は平成24年10月26日開催の取締役会において、下記のとおり希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

(1) 希望退職者募集の理由

当社は現在、事業の再構築による経営改革と、損益の黒字化および財務体質の抜本的な改善を目指した業務の見直しを行っておりますが、さらに一歩進めて構造改革の一環として人員の適正化を図るため、希望退職者の募集を実施することといたしました。

(2) 希望退職者募集の概要

募集対象者	平成24年10月31日現在、満30歳以上59歳未満で、勤続３年以上の正社員を対象とし、会社が認めた者とする。
募集人数	80名程度
募集期間	平成24年11月１日～平成24年11月16日
退職日	平成24年12月７日
優遇措置	通常の会社都合退職金に加え、特別加算金を上乗せ支給する。さらに希望者に対しては再就職支援会社を通じた再就職支援を行う。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

特別損失として特別加算金等を約500百万円見込んでおります。